

知っていますか？

予防歯科の 常識・新常識



いま、歯科医院では定期健診を受けることをおすすめしています。ではなぜ、歯の定期健診を受ける必要があるのでしょうか？

むし歯じゃないのに歯医者で定期健診？
行く意味あるのかなあ？

この疑問を抱いている人は多いと思います。では、それぞれの違いを見てみましょう。

受けていない ← 定期メンテナンスを → 受けている！



ええ！でも今から始めても遅いんじゃない？

何歳から始めても、十分に効果は得られます。
まずは歯科医院へお越しください！



「箸やスプーンを別にして」って娘がうるさいの…

むし歯菌や歯周病菌は、だ液から感染します。かわいいお孫さんを一生苦労させてしまうことがないように、お箸やスプーンは分けましょう。

- ✗ お箸の使いまわし
- ✗ 食べ物の噛み与え



孫のためにと思っていたけど…気をつけます！

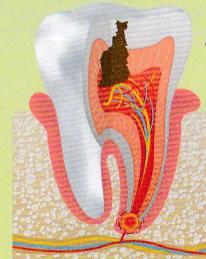


むし歯？歯周病？
もし痛くなったら歯医者に行くよ！

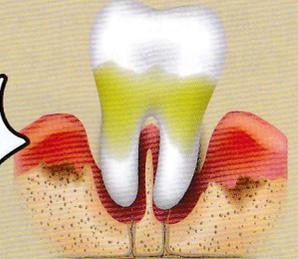
この考え方は非常にキケン。痛くなってからでは手遅れのことがほとんどです。

むし歯の場合

歯周病の場合



ある程度症状が進行してからでないと気づかない



歯の神経まで進行し、冷たいものがひどくしみる状態です。神経を取る治療になることも。

歯ぐきが赤く腫れたり、歯が揺れたりしてから気づきます。

痛くなる前に行けばよかった…後悔しかないよ…



ある調査では、「もっと早く歯科に行けばよかった」と後悔している人が50代から60代に多いと言われています。早めの受診が早期発見につながるのです。

これが今の新常識

歯科医院は「痛くなる前に」行くところ！

歯のクリーニング セルフケアの指導 定期的なチェック

予防のためには、定期メンテナンスを受けることが必須です。あなたのお口の健康のために、歯科医院でサポートをします。

